

市報

やまぐち

昭和62年

11月1日

No. 967

人の動き (10月1日現在)

人口	123,758	(+ 175)
男	59,274	(+ 98)
女	64,484	(+ 77)
世帯数	44,127	(+ 76)
()内は前月との比較		

発行 山口市役所
 編集 企画部広報課
 印刷 森重印刷(株)



10月4日に営まれた落慶法要での開門の儀

往時の姿に復元

重文の洞春寺山門

11月1日「文化財保護強調週間」
～7日

保存修理が行われていた重要文化財・洞春寺山門は、このほどその工事も終わり、建立当時の美しい椴皮葺の山門によみがえりました。

国の補助事業として昨年十月から進められていた今回の修理は、山門全体をいったん解体し補強して組み立てるという大がかりなもので、椴瓦葺に改められていた屋根は元の椴皮葺に、また山門両脇の袖堀も古式に復し室町時代の建立当時の姿に復元されました。

ところで、十一月一日から七日までは「文化財保護強調週間」です。その時代／＼の文化をいまに伝える貴重な財産「文化財」を、私たちも大切に守り、受け継いでいきたいと思います。

日本国際通信(株)、進出 世界に広がる山口

64年9月からサービス開始



調印後、握手する小林市長。中央は平井
調印後、握手する小林市長。中央は平井
県知事、左は伊藤日本国際通信株社長

国際通信株式会社 進出協定調印式

日本国際通信株式会社 (ITJ)

通信事業の自由化に伴い、三菱商事、三井物産、住友商事、松下電器産業、丸紅、日商岩井、東京銀行など55社で昨年7月に設立。今年8月から事業会社に移りました。

- かねてより誘致を進めていた日本国際通信株式会社(東京都千代田区)の山口市内進出が決まり、十月十二日、県庁正庁会議室で進出協定の調印式が行われました。
- 調印式には、平井県知事が立会し、日本国際通信株式会社の伊藤信男取締役社長と小林市長との間で協定書を取り交わしました。
- 進出計画の概要は、次のとおりです。
- 進出計画の概要
 - 施設名 上山口衛星通信局
 - 進出地 宮野上地内(熊坂)
 - 敷地面積 約二万五千平方メートル
 - 設備計画 パラボラアンテナ(一基(将来三基) 局舎(約六百平方メートル)一棟)
 - 建設着工 昭和六十三年一月の予定
 - 開局 六十四年九月の予定
 - 投資額 約三十億円(用地費を除く)

○従業員数 約十五名

○業務内容 国際衛星通信施設の設置により、インド洋上のインテルサット衛星を使って欧州各国との国際電話、国際専用サービスを行う。

**情報通信の拠点
地域活性化にはずみ**

日本国際通信(株)の上山口衛星通信局は、昭和四十四年五月に仁保に開局された国際電話(株)の山口衛星通信所に次ぐ国際通信の地上施設です。

この施設を山口市に建設することとなった理由には、地震が少なく、空中の電波状況がよく、衛星通信基地としての開発拠点に適していると認められたことなどがあげられます。

また、日本国際通信(株)の立地による波及効果として、「世界に広がる山口」という山口県のイメージアップ、地域情報化の推進、情報機能の向上、地域の活性化の推進、優秀な若年労働者の定着など、日本の国際通信の西の玄関口として県都山口市の活性化に大きなはずみがつくものと期待されます。

国民健康被保険者証 退職被保険者証

12月1日から 新しい被保険者証で

現在使用されている国民健康保険被保険者証・退職被保険者証は、この十一月三十日で有効期限が切れます。

これに伴い、新しい被保険者証(一般はふじ色、退職はもも色)への更新を十一月十六日から行います。ただし、十一月一日以降に被保険者証の取得手続きをされた方は、その必要はありません。

更新の方法は、次のとおりです。

- 納付組織に加入している人
世話人さんを通して、お届けします。その時、旧被保険者証をお返しください。
- 納付組織に加入していない人
旧市内に住所のある人は市保険年金課の窓口で、出張所管内に住所のある人は管内の出張所で、旧被保険者証を引き換えに新しい被保険者証をお受け取りください。ただし、出張所管内に住所のある人で住居表示(家屋番号)のついていない被保険者は、市保険年金課の窓口にお越しください。

なお、被保険者証を紛失された方は、印鑑をご持参のうえ、手続きをしてください。

新しい被保険者証は、交付の日から有効です。



「税の何でも相談」 ちまきやで3日間

十一月十一日から十七日まで、「税を知る週間」です。

この期間中、山口税務署では、次により、税務無料相談コーナーが開設されます。

- 日時 十一月十一日(水)、十三日(金)、十四日(土)
- 時間は、午前十時～午後六時(ただし、十一日は午前十一時～午後六時)
- 場所 ちまきや百貨店三階

この「税金展会場」の相談員、税理士、山口税務署・山口県税事務所及び山口市役所の職員

※ 税金展(ちまきや百貨店三階)には、税金パネルや中学校の習字、税金に関する古文書などが展示されます。

- 税理士による無料相談所
○日時 十一月十二日(木)午前十時～午後三時
- 場所 市内の各税理士事務所

市民意識調査に ご協力ください

市では、十月下旬から調査票を送付し、市民意識調査を行ってまいります。

調査の対象者は、住民基本台帳からおおむね小学校区を単位として、五十音順、等間隔に無作為に選ばせていただきました。(約二千七百人)

この調査は、昭和五十五年

に策定しました「山口市基本構想」を再検討し、二十一世紀を展望した住みよいまちづくりの計画を作成するために行うものです。

調査票が届いた方は、お手数ですが、ご回答のうえ、十一月七日(土)までに市企画部企画課へご送付ください。

公民館まつりの日程

- 次により公民館まつりが行われます。誘い合わせてご参加ください。
- ▽仁保 十一月二十三日
 - ▽小鯖 十一月二十三日
 - ▽白石 十月三十一日・十一月一日
 - ▽吉敷 十一月七日・八日
 - ▽大歳 十一月十五日
 - ▽平川 十一月十五日
 - ▽陶 十一月二十九日
 - ▽鑄銭司 十一月二十二日
 - ▽名田島 十一月二十九日
 - ▽二島 十一月八日
 - ▽嘉川 十一月二日・三日
 - ▽佐山 十一月十五日
- ※大内、宮野公民館は春実施。

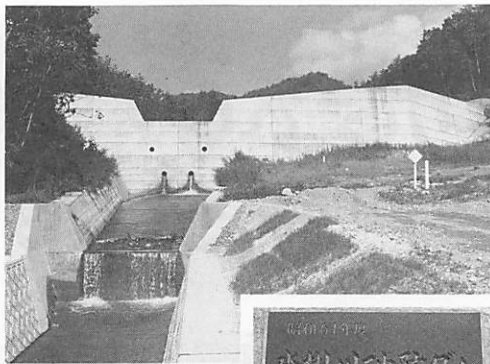
沓掛川（吉敷）の砂防ダムが完成

砂防ダムが完成 河川工事が完了

昭和六十年十一月から、県、市、地元が一体となって災害復旧事業を進めていた、沓掛川砂防ダム工事と河川工事の竣工式が、十月二十七日行われました。

完成した工事の概要は、次のとおりです。

- 砂防ダム工事
 - ・事業主体 山口県
 - ・ダムの堤高 一〇〇呎
 - ・ダムの堤長 八六呎
 - ・事業費 一億四千六百九十万円
- 河川工事
 - ・事業主体 山口市
 - ・河川の延長 九六〇呎
 - ・河川断面標準幅は下幅が三呎で、上幅が四・六四呎



△沓掛川砂防ダム（当
▷福田亜弥子さんの作
時良城小6年）の採用した堤銘板



沓掛川中流民家への被害状況



写真上の復旧後の状況

緊急砂防事業と河川災害関連事業で、二億九千六百九十七万円

沓掛川の災害は、昭和六十年六月の集中豪雨により、上流の野口ため池の決壊で、土石流が発生し、死者二名、家屋の全半壊五戸、一部破損七戸、橋梁の流失一、河川護岸の欠壊六百呎、田畑の埋没九畝の大きな被害を

もたらしました。また、この災害で流出した土砂は、溪流に約一万八千立方呎堆積し、放置すれば、次の出水により、下流の一般国道四三三五号及び人家三十九戸、農地一〇畝に著しい被害を及ぼす恐れも生じていました。

このため、昭和六十年年度から砂防ダム工事を災害関連緊急砂防事業の、ダム下流の河川工事を河川災害関連事業の採択を得て、復旧事業を行いました。

人生八十年の時代となつて老後を支える年金は切実なものとなつてきました。収入のなくなる老後の年金額が少しでも多いことを望むのは誰も同じです。

年金保険料の納付は納付組織か口座振替で

納付組織か口座振替で

その老齢年金の額は保険料の納付月数で決まります。年金保険料を少しでも払い易くするために、婦人会、自治会、町内会などの納付組織にお願いして年金・国保保険料の集金をしていただいています。このたびは年金保険料を個人で

納付組織に加入されていない方は口座振替へ加入ください。個人納付の方は口座申出書、

返信用封筒、年金アンケートなどを送りしています。この機会に税金、国民健康保険料の口座振替も同時申込みができます。また年金関係アンケートにもご協力くださるようお願いいたします。

11月の納税納付



○国民健康保険料第6期

あすなろ会の愛のモチーフづくり

身寄りのないお年寄りに贈ろうと、大内のボランティアグループ「あすなろ会」荒木智恵子会長・会員二十七人が、毛糸のひざかけ作りに取り組んでいます。材料の毛糸も会員たちが集め、それぞれが十枚角のモチーフを編み、毎月一回大内公民館でつなぎ合わせてひざかけに仕上げていきます。七十枚のモチーフで、やっと一枚のひざかけになるという根気のいる仕事。今までに完成した約五十枚は、十一月初めに梅光苑などに贈るそうですが、モチ



済南市から研修生来山 日本語勉強中の孫秋亮さん

友好都市・中国・済南市から通訳研修生として十月九日に孫秋亮さんが来山、市役所庶務課に籍を置き生きた日本語を勉強中です。済南市との相互交流の一環で、昨年の許慧さんに次いで二人目。孫さんは、済南市人民政府外事弁公室渉外処（日本語通訳）に勤務する三十三歳。二十二歳のころから独学で日本語を勉強したという努力家で、十二月下旬までの滞在期間中にいろいろな機会を通じて、「日本人の話すことを正しく理解できるようになり、日本の国や山口についても理解を深めたい」と話す。現在、米屋町の寄宿先で自炊生活中。



孫秋亮さん

あいつめ 知恵をあつめ なくても「井戸端会議」

「井戸端会議」—日本のコミュニケーションの原点?となり近所ささげ合いの場でもありました。今、井戸は無く(少なく)なりました。となりに住んでいても、四日も五日も顔を合わさないこともめずらしくないこのころ。
「現代版? 井戸端会議」とは何でしょうか。



母親クラブ

集団の中で、自分の子がよく「見えて」くる。長所も、欠点も。

楽しい共みがきの場

■さあ集まろう 話しましょう

「おんぶに抱っこで学ばれる。」とお誘いで集まった家庭教育学級の同窓者が、続いて学びたい・話したい・助け合っていきたいとの意で作ったクラブです。その後、
「この方わたしの友人でクラブ

■みんなの協力で

この母親クラブは、先ず、よい妻・よい母・そしてよい社会人を目指して次のような研修や社会活動をしております。
1、講師による研修
・ 幼児の発達段階
・ 幼児の性教育
・ 食生活の指導と調理
・ 研修旅行

2、会員相互講師の研修

- ・ 手作りおもちゃ
- ・ 料理
- ・ 歌あそび
- ・ 折り紙
- ・ 読みかせ
- ・ 絵かき
- ・ 水あそび
- ・ 運動会
- ・ 不用品利用工作や遊び
- ・ 伝承あそび
- ・ 伝統行事(雛まつり等)
- ・ 衣服の更生活用
- ・ 茶道研修
- ・ 社会活動
- ・ 声かけ(老人・子ども)
- ・ 世代交流
- ・ 家庭での接し方
- ・ 施設慰問品作り
- ・ 施設慰問(老人憩の家)
- ・ 不用品交換(会員相互)
- ・ 託児ボランティア

4、会員の連携

- ・ コアラッコ新聞
- ・ 一ヶ月に一回発行
- ・ 会員名簿
- ・ 連絡網

■そして、今

こうして、おんぶに抱っこで集える共磨きの場を大いに利用して、会員母子は勿論、家族ぐるみの交際も育ってきたりで、現在、いろいろと問題にされている少子家庭・同年輩児の減少・近隣の友人が少なくとじこもりがちな主婦の悩みなどの解消に役立っているようです。また「三人集まれば文珠の智慧。」



親子共に胸を開き、触れ合い助け合って日々まろやかに成長される姿は筆舌に現されるものではなく、ただ、「よかった。何時までもね。」と……

■「共みがき」

いま、子どもの健全な育成のための、いろいろな学習会や協議会がもたれています。家庭や、学校や、地域のあり方を考えます。そして、子育てで一番大事なこととは「家庭のあり方」に落ちつきます。

とりわけ今、幼児教育—「幼児を持つ親の教育」のあり方が問われています。

核家族化がすすみ、若い両親と子どもだけで、近所のつき合いいも薄いと、子育てに思い悩みながら、相談する相手もいないという若いお母さんがふえてきます。

「母親クラブ」—乳幼児を持つ若いお母さんの「共みがき」の場。今、市内に母親クラブ活動が少しずつひろがりを見せています。これも、現代版「井戸端会議」? 問い合わせは、教育委員会社会教育課へ。

■子どもに教えられ—
中西敦子 (20代) 野田
「香織ちゃんの大好きなおじいちゃん。足の痛い大丈夫」—なんていっているわが子。教えたわけでもないのに一丁前の口ぶりに驚いたり嬉しくなったり。子どもに教えられることの多いこの頃です。

■目に見えない何が? 山口孝郎 (30代) 中央五丁目
親の私が思いもよらないことに、驚き、泣き、笑っている。

目に見えない何が、子どもをどこかへ引っぱって行って「育てて」いる時間だ。学問も、芸術も、生活も、この時間を目を細めて眺めている。この時間を大事にしたい。

■まわりが明るくなる 荒瀬澄枝 (30代) 大内上千坊
そこに「自分」がいるだけで、まわりの人が明るい気持ちになれるような—それがあいさつでも、話しかけでも—そのことで自分も楽しくなる。そして理くつでなく、体験を通して社会国際社会を理解することが出来る—そんな生き方をしたい。

声をかけ 子育てに 井戸はな

おたがいが見守ってゆく

「そこに住む」だけで：

いま、市内に三百六十の自治会（町内会、部落会）があります。

私たちが生活していくうえで、最も日常的な交流・つき合いの範囲は、向う三軒両隣りから、町内の班内、自治会の範囲にひろがってゆきます。

おたがいが、「そこに住む」ということだけで、近隣からのいろいろな恩恵を受けます。町内の子ども会に参加して、楽しい思い出をつくったり、伝達や配布物も、町内の「班組織」を通じて伝えられます。

町内ぐるみで

最近、この町内の中で集まって話し合う部落懇談会とか地区懇談会の大切さが見直され、意欲的に取り組んでいる地区が増えております。

以前から各地区とも、PTAの地区懇談会として夏休み前に行われていました。保護者が集

まって、学校からのお話しを聞くことが中心でした。

最近では、保護者だけでなく、子どもでもないお年より、町内会長さんをはじめ町内の役員さん、民生委員さんなども含めた「部落ぐるみ懇談会」がふえております。

懇談会の呼びかけも部落長さん（町内会長さん）や、地区の



まず、集まる。話し合う。子どもの姿が見えてくる。「大人」の姿も見えてくる。

部落(町内)懇談会

青少年健全育成協議会で行い、地域の皆さんで、青少年の問題を考えてゆこうという風土が生まれて来ております。

ほんねで話し合う

一つの例として嘉川地区の場合を取り上げてみます。

嘉川地区では、今年の夏、地区青少年協が呼びかけて地区内十

部落で懇談会を開きました。「ほんねで話し合い、足元から見直してみよう」ということです。

部落長がラジオ体操を指導しているだけあって子どもも真剣、大人の参加も多い。

神社の境内や床下には子どもに見せたくないものが落ちて

いる。拾い集めることも健全育成とは情けない。

早寝、早起き、歯みがき、手洗い等、学校が指導してくださっているが、本当はだれがどこでしつづけるのか。

嘉川地区では、今後もきめ細かな部落懇談会を計画していますが、集まったたくさんの方が「うちの子どもとなりの子ども同じように自分たちのあとをつぐ地区の子だ」との受けとめをし、まず「大人の健全育成」の大切さを認識しました。

今、おたがいの生活圏がひろがり、生活のしくみも変わって、おたがいの身近な「部落(町内)うち」のことがよく見えない。よその子の姿が見えない。おたがいが話し合って「見守ってゆく」ふん囲気をつくってゆく。

強い心と体

宮内孝子(60代)

山口市社会教育指導員

「全身を顔や手足のように……」と、薄着・素足や純綿肌着の朝晩の着替えでどんどん健康な子どもが育ち喜ばれました。

今、挑戦始めの好季節、心身育ての努力を……成果抜群ですよ。

真直ぐ顔をあげて

松本ひろ子(30代)滝町

人に迷惑をかけないこと。人からうしろ指をさされるようなことをしない。真直ぐに顔をあげて歩ける生き方をしてほしい。

そして、人を待っても、待たずことをしない。そういう誠実な気持ちを持った生き方をしてほしい。

正しいことばを

志賀洋子(40代)香山町

正しいことば、美しい日本語をきちんと話せること。マンガから受けるのでしよいか、新しいことばを次々に作っているようです。ことばは、その人の人なりとか、考え方、あるいはふん囲気といったものを伝えます。

正しいことばを使うよう(子どもが)いつも心がけてはいるのですが。

子どもの時を思い起こして

亀山靖爾(40代)

鑄鏡司

自分の子どものころを思い起こしながら、こんな時は親はどんな話をしてくれたか、その時、自分はどんな思いで受け止めたか。子どもに接する時の基本的な姿勢としていえることです。

子どもの考えと、大人の考えは違いますし、とかく自分の考えだけを押しつけがちですから。

ひとこと

きちんとあいさつ

合歓垣祐子(40代)

上宇野令

いろいろな思いはあるんですが……まず「きちんとあいさつ」をすること。家の人にも、近所の人や友だちにも、明るく、はっきりと、必ず自分からすること。

自分から心をひらいてあいさ

わたし

に育ってほしいな……と望むばかりでなく、まず私自身が、そんなおかあさんになりたい……いつも思っているんです。

何でも言ってくれるよう

桂 義文(30代)

大内御堀

子どもが、良いこと、悪いこ

ひとこと

強い心と体

宮内孝子(60代)

山口市社会教育指導員

「全身を顔や手足のように……」と、薄着・素足や純綿肌着の朝晩の着替えでどんどん健康な子どもが育ち喜ばれました。

今、挑戦始めの好季節、心身育ての努力を……成果抜群ですよ。

わたし

真直ぐ顔をあげて

松本ひろ子(30代)滝町

人に迷惑をかけないこと。人からうしろ指をさされるようなことをしない。真直ぐに顔をあげて歩ける生き方をしてほしい。

そして、人を待っても、待たずことをしない。そういう誠実な気持ちを持った生き方をしてほしい。

ひとこと

正しいことばを

志賀洋子(40代)香山町

正しいことば、美しい日本語をきちんと話せること。マンガから受けるのでしよいか、新しいことばを次々に作っているようです。ことばは、その人の人なりとか、考え方、あるいはふん囲気といったものを伝えます。

正しいことばを使うよう(子どもが)いつも心がけてはいるのですが。

ひとこと

子どもの時を思い起こして

亀山靖爾(40代)

自分の子どものころを思い起こしながら、こんな時は親はどんな話をしてくれたか、その時、自分はどんな思いで受け止めたか。子どもに接する時の基本的な姿勢としていえることです。

子どもの考えと、大人の考えは違いますし、とかく自分の考えだけを押しつけがちですから。

車の前照灯は最近、夕暮れどきの交通事故が多発しています。前照灯早めに点灯を、薄暗くなる前に点灯し、安全運転を心がけましょう。

献血 (11月2日) 野田学園 9:00~14:00、県運転免許試験場 9:30~15:30



汗を流して ふれあうころ

十一月は「全国青少年健全育成強調月間」です。家庭・学校・地域が一体となって「地域ぐるみ」で青少年健全育成を図ってゆこう、青少年自身も、積極的に地域社会の運動に参加し、地域の一員としての役割を果たしてゆこうという全国的な運動です。

11月15日・青少年社会参加活動

全市一斉清掃日

■町内活動として

山口市では各町内会が中心となって十一月十五日(日)に、全市的な一斉活動として清掃活動を実施します。

自分の住む身近な地域の中で、大人も子どももいっしょになって汗を流し、ふれあいを深めてゆこうというものです。

この青少年社会参加活動としての清掃活動は、恒例の行事として毎年実施(昨年は高

校総体の関係で七月に実施)されているものです。

すでに各町内会から実施計画書が提出されており、市内約二百余の町内で実施され、約一万五千人が参加の予定で

■子どもが中心

この清掃活動は、子どもたちが参加し、子どもたちが出来る作業をきちんと行うことが大切

刈り取った草などは、花だんがあれば、燃して花だんの肥料にする、落葉などは花だんに打ち込めば良い肥料になります。出来るだけ自然にかえす「自家処理」の方法を考えてください。教育的にも大切なことです。

がれき、空かんなど自家処理の困難なものは収集します。この場合も、市の定期収集日が近日中にある場合など、それに合わせて収集するなどの協力をお願いします。

雑木、雑草なども収集を希望する場合は、必ず束ねること。子どもたちに「束ねる」ことを指導してください。

■「自分のこと」だけでは

今、子どもたちの成長にとつて、地域の中のいろいろな生活体験を積むことの大切さが言われています。

家と学校と塾の間を往復する生活では、豊かな生活体験と言えません。勉強、クラブ活動、塾：「自分のことだけ」の毎日の生活でいいのでしょうか。子どもは、子どもなりに、年齢に応じて家族の中の一員、地域社会の中の一員としての役割を分担してゆることが、子ども自身のために大切なことです。

■「地域の一員」の実感を

清掃活動は青少年の社会参加の一つの方法です。こうしたことをきっかけにして、町内の中で計画をたてて、子どもたちの参加による清掃活動などを継続的に考えていくことも大切です。また、いっしょに地域の歴史を学んだり、一人暮らしのお年よりに、日常的に声をかける方法を考えたり、地域の実情の中で考えてみてください。

子どもたちが、自分も「地域の一員として役立っている」という実感をもつことが大切です。

学校や地域で

真赤なサルビヤの花が、晩秋の陽に映えています。市内のいたるところに見られる、色あざやかな花だん。

いま、山口市の花いっぱい運動は、学校や幼稚園での取り組みと、地域にあつては、子ども会活動を中心とするめ

学校においては一鉢栽培や

豊かな心をはぐくみ 地域のふれあいの場



花いっぱい運動

子どもたちも参加して
花だん審査

学級・学年花だんなどきめ細やかに取り組まれ、小動物の飼育や作物の栽培などあわせ情報教育、勤労体験の貴重な学習の場となっています。

地域花だんは約二百数十か所ありますが、子ども会活動を中心に、大人と子どもがいっしょになって汗を流し、地域のふれあいの場になっています。

優良花だんを表彰

このうち優秀賞は次の学校と子ども会です。
宮野小学校、名田島小学校、湯田小学校、小鯖11区子ども会、大歳高井子ども会、宮野中央子ども会、銚銭司鷹の子ども会。
また地区賞としては特別賞に秋穂二島地区、優秀賞に大歳地区が輝きました。

各地区でも花だん審査をして表彰を行っておりますが、市でも毎年秋、花いっぱい運動推進大会をひらいて、花いっぱい運動の啓発を行うとともに、優良花だんの表彰も行っています。
各公民館や学校等から推せんや応募された六十五花だんについて審査し、十月三十一日に開催した推進大会で表彰しました。

(7)

湯田地区青少年健全育成連絡協議会ではこのほど、今後の青少年の健全育成活動に生かすため、湯田小学校四〜六年生四百四十七人、湯田中学校一〜三年生二百二十九人、大人二百五十人、合計九百二十六人に對し、「青少年問題に関する意識調査」を行いました。

湯田地区は、昭和六十一、六十二年の二

遊び、友だち、近所...

力年にわたり、豊かな心を育てる青少年健全育成推進地区の指定を受け、湯田地区青少年協を中心し、地域ぐるみでの取り組みがなされてきました。そして、その活動の一環として、地区の実情をふり返り、問題を掘り起こす意味からも、この意識調査が実施されました。以下、調査結果より抽出したものをとりあげます。

■家族について

湯田地区では、四〜五人家族が全体の七〇程を占めており、祖父母のいる家庭は三割弱となっています。そのようななか、小学生、中学生に帰宅した時に大人の存在が必要かという問いに對し、

いる方がいい

小一七〇 中一三五

いなくてもいい

小一五五 中一二三

で、特に小学生は、やはり必要と感じているようです。

■遊び：時間のない子が多い

遊び相手としては、同級生が小一四五 中一五三
異年齢と遊ぶものとして、
上級生
小一九九 中一二二
下級生
小一一三 中一一一
となつています。

遊ばないと答えたものが

小一九九 中一三三

と、かなり高く、その理由に、

塾、おけいこ

小一四七 中一二三

湯田地区の青少年意識調査から



今、遊び仲間は同級生同士。遊びの場所も家の中。もっと外遊びを。

宿題、勉強

遊ぶ時間のない子どもが多く存在しているようです。ただ、遊ぶ相手がいない子どもが、
小一一二 中一五五
いるのが気になります。

■友達は、...同級生

これも遊び相手と同様、同級生が、
小一五八 中一五九
と、ともに過半数を越え、次い

■近所づきあい

近所付き合いについては、よく付き合う
小一四八 中一四五
時々話す

■地区活動・大人の場合

大人を対象に、湯田地区について尋ねてみました。
町に対する好感度は、
好き一四三
まあ好き一五〇
と高いのに対して、
青少年に対する環境状態は
好き一一四
まあ好き一三七
あまり好きでない一四二
嫌い一六六
と、半分半分となつています。

温泉水という特殊な事情を持ち合わせているものの、必ずしもいい環境ではないと考えられ、今後環境の浄化活動に力を入れなければならぬという結果になりました。

このような結果をふまえ、今後湯田地区では、地区住民みんな、青少年健全育成を通し、明るく、美しいまちづくりをめざした活動が繰り返されます。

また、十月二十五日には、この二年間の取り組みを振り返りながら、一層の進展を願って、青少年健全育成大会・湯田地区大会が湯田中学校を会場として開かれました。

山口県青少年育成大会

11月8日・県教育会館

少年健全育成市民会議。毎年十一月に県内各市を持ち回りで行われるもので、今年山口市が引受けて行うもの。午前中は「大好きおおどの・出会い、ふれあい、ふるさとづくり」のキャッチフレーズを以て、表彰とシンポジウムが主な内容です。山口市の青少年施策の一端をふり返り、家庭、学校、地域の「今の課題」を掘り下げます。多数ご参加ください。

もっと「外遊び」を

大殿地区でも意識調査

大殿地区の青少年指導員さんが中心になって、地区の児童・生徒の実態（意識）調査をしました。「街や地区で子どもたちに語りかける手段として、子どもの実態を手さぐりしながら「自由時間の使い方」では、小・中・高を通じて圧倒的に「家で過ごす」というものが多い。中・高校生では九五程を越え、小学男子でも六五程が家で過ごす。とにかく、戸外で過ごす、遊ぶというものが少ない。もっと健康な外遊びをすすめよう。



△綱引きに熱戦を展開

第1回山口市綱引大会が、10月10日の体育の日に、県体育館で行われた。10チームが参加、「ヨイショ、ヨイショ」の掛け声も勇ましく熱戦を展開。リーグ戦の結果、男子は山口刑務所チーム、女子は松下ウーマンパワーズチームが、それぞれ優勝した。



△中也を越える詩を

市民の詩心を高め、中也を越える詩を育てようと、第1回山口市詩祭が10月17日、約40人が出席して吉敷公民館で開かれた。公募した現代詩の入賞者表彰の後、参加者がお互い「秋」「風」「花」を席題に詩の習作をした。公募詩の応募は31点あり、山口市教育委員会教育長賞には広島友好さん(本町二丁目)の「生きる」が選ばれた。

▷佐山婦人消防隊が優秀賞
十月七日、横浜市で開催された全国婦人消防操法大会に県代表として出場した佐山婦人消防隊が、ポンプ操法で四十七チーム中、見事に優秀賞(銅メダル)に輝いた。写真は右から、山田陵子、小林光子、松永千鶴子(隊長)、山田美津江、井本美智子、藤本恵子隊員。



△山の空気は最高

恒例の西・東鳳巒山縦走ハイキングが10月18日行われた。ぐずついた天気にもかかわらず、5歳から76歳までの市民約170人が参加、山頂の一足早い秋を満喫した。



◁特産品がいっぱい
山陰・山陽むらおこし物産展が、十月十七日から十九日までの三日間、県体育館で開催された。食品、家具、焼物、民芸品など中国五県の特産・名産品が一堂に集められ、家族連れなど多くの買物客でにぎわった。

佐治村

来年四月から保育園に入園を希望される、乳幼児の申請受付を次のとおり行います。

◆入園できる乳幼児
児童の保護者、同居の親族のいずれもが仕事を持っていたり、病気などの理由で、乳幼児の保育ができない家庭に限ります。

この場合でも、同居・別居を問わず、他の人で乳幼児の保育ができる場合は除かれません。

◆保育園とその所在地
▽山口(旭通り一丁目)
▽東山(東山二丁目) △大内(高芝) △陶(丸尾)
▽楠木(楠木町) △三の宮(芝崎町) △山口第二(三和町) △嘉川(岡屋) △嘉川隣保館(免地) △佐山(小路) △乳児(大手町) △湯田(今井) △平川(台)

◆案内書・申請書の配布
十一月二十五日から市福祉課および各保育園

◆申請書の受け付け
十二月九日から十一日まで市役所第一会議室(本庁舎一階) 午前十時～午後三時
なお、陶、嘉川、嘉川隣保館、佐山保育園は、前記の期間内に各園で、申請書の配布、受け付けを行います。

今年入園手続きをし、入園できなかつた人も新たに手続きが必要です。

詳しくは、市福祉課(亀山町2-1-22)へ

テレビ番組

「私たちのまち山口」
友好都市済南を訪ねて(Ⅱ)

- 放送テレビ局 TYSテレビ
- 放送日時 11月15日から29日までの毎週日曜日午前11時40分から45分まで(5分間)
- 放映内容 済南市やその周辺の観光地を紹介します。(大明湖、泰山や孔子廟など)

泰山

保育園入園児を募集

受け付け 12月9日～11日

お知らせ
市立幼稚園入園児募集については来年一月に行います。なお、募集の期間は、来年一月一日号の市報でお知らせします。

中国矯正展

- 日時 11月28日(土)午前9時～午後5時と29日(日)午前9時～午後3時
- 場所 県体育館
- 内容 中国5県にある矯正施設と保護機関等の活動状況や施設内での生活状況などの紹介、刑務作業などで製作した製品約15,000点の販売、子供の教育相談など

おかあさんの読書感想文コンクール 第20回大会 記念講演会

- 日時 11月4日(水)午後1時30分～3時
- 場所 県立図書館レクチャールーム
- 演題・講師 「文のこころ」福田百合子・山口女子大学教授
- 入場料 無料
- 問い合わせ 県立図書館普及課(☎24-2111)へ

全国物価統計調査にご協力を

11月9日から20日にかけて、「昭和62年全国物価統計調査」が実施されます。この調査は、私たちの消費生活にとって重要な商品の価格やサービス料金等を調査し、経済運営の基礎資料を作成するために行われる国の基本的な統計調査です。

調査票は統計を作るためのみに用いられ、課税など他の目的には用いられませんので、調査員が伺いましたらご協力をお願いします。

海技免状の更新

海技免状(船の運転免許証)も車と同様に更新手続きが必要です。

対象者は、昭和58年4月30日以降に新しい海技免状(A4版3つ折)の交付を受けた人で、免状の有効期間起算日から満4年を経過し5年までの人です。詳しくは、中国運輸局船員部船舶職員課(☎082-251-5135)へ

また、更新手続きが容易になる講習会が各地で開かれています。詳しくは(社)中国船舶職員養成協会(☎082-255-8700)へお問い合わせください。

うたのポケットコンサート

- 日時 11月15日(日)午後1時～
- 場所 県視聴覚センターレクチャールーム
- 内容 自作の詩を持ち寄って、曲をつけ、みんなで歌うコンサート
- 入場料 無料

県立山口図書館等の閉館

県立山口図書館等は秋季資料点検のため、次のとおり閉館となります。

- 県立山口図書館・県点字図書館・県視聴覚センター音楽資料室⇒11月10日～19日
- 県文書館⇒11月10日～16日

夜間漏水調査にご協力を

水道局では、11月9日から12月中旬にかけて、配水管と給水管の漏水調査を行います。

- 時間 毎週月曜日から木曜日までの午後10時から午前3時ごろまで
 - 対象地区 宮野・大殿・白石地区
- 止水栓や量水器の設置場所によっては、宅地内に立ち入ることもありますので、ご協力をお願いします。

なお、調査員は水道局の腕章をつけていますが、万一ご不審な点がありましたら、水道局(☎22-0004)へご連絡ください。

また、漏水を発見された場合も、水道局へ早めに連絡してください。



アメリカンライフ沖縄

- 期間 12月26日～63年1月2日
- 内容 沖縄在住のアメリカ人生活住宅での家庭滞在と交歓会
- 対象・人員 小学4年生～中学3年生・60人
- 参加費 59,000円～80,000円
- 申し込み 11月20日までに(財)国際青少年研修協会(東京都新宿区四谷2-11大村ビル☎03-359-8421)へ

孔版多色刷り

年賀状づくり講座

- 日時 11月12日・19日・26日(午後6時30分～9時)と29日(午前10時～午後4時) ※初心者歓迎
- 場所 白石公民館
- 会費 1,200円(材料費を含む)
- 講師 孔版学友会の藤井雅信先生
- 申し込み 白石公民館(☎22-0381)または孔版学友会山口支部(☎23-1162)へ

ハイツえんせいじ入居者

- 所在地 円政寺町41ほか(国道9号沿い、豎小路バス停より徒歩1分)
- 構造 耐火構造4階建(新築)
- 規模・募集戸数 2LDKと3DK・12戸
- 家賃 月52,000円～57,000円(別に共益費3,000円・駐車場5,000円)
- 敷金 家賃の3か月分
- 入居予定日 12月19日
- 申込受付 11月16日～20日の午前8時30分～午後5時に山口県住宅供給公社(大字後河原150番地の1)へ
- 問い合わせ 同公社(☎22-2876)へ

砂防のシンボルマーク

- 募集作品 (社)全国治水砂防協会のシンボルマークで、恐ろしい土砂災害から私たちの暮らしを守る「砂防」をテーマにしたもの
- 応募方法 B5判のケント紙に12cm×12cm以内の大きさ、色は2色
- 応募期間 11月30日まで
- 問い合わせ 応募先など詳しくは、県砂防課(☎22-3111)へ

家事家計講習会

- 期日・場所 11月16日県社会福祉会館、18日嘉川公民館、20日山口友の家(大歳駅前☎23-5317)
- 時間 午前10時～11時30分
- 会費・託児費 250円・150円(予約)
- 問い合わせ 山口友の会の江口さん(☎25-7672)または本間さん(☎083989-2120)へ

昭和63年成人式 該当者のみなさんへ

山口市では、恒例の成人式を昭和六十三年一月十五日に県スポーツ文化センターで行います。

該当者は、昭和四十二年四月二日から昭和四十三年四月一日の間に生まれた人です。案内状は十一月一日現在の住民登録をもとに作成しますので、他市町村に登録している人で参加を希望する人は、市教育委員会社会教育課(☎22-4111)または最寄りの公民館へ申し出てください。なお、案内状は十二月下旬に送付する予定です。

11月は雇用保険不正受給防止啓発月間

雇用保険の失業給付は、失業したときにその生活の安定を図り就職を促進するためのものですが、最近就労していなから届け出ず失業給付を受ける不正受給者が激増しています。

ご利用ください 中小企業年末資金

- 対象 市内に事業所があり、引き続き一年以上同一の事業を営み、市税を完納している中小企業者
- 融資条件
 - ▽資金使途・運転資金▽融資限度・一企業五百万円以内▽返済方法・五か月以内で一括返済▽貸付方法・手形貸付または手形割引▽融資利率・年四・八%▽保証人および担保・
- 取扱い
 - 取扱金融機関所定の方法
 - 取扱期間 十一月二日～十二月二十八日
 - 申し込み 所定の申請書に納税証明書添付して、取扱金融機関(山口銀行、山口信用金庫、吉南信用金庫、山口相互銀行、西日本銀行、広島相互銀行)へ
 - 問い合わせ 市商工視工課(☎22-4111)へ

11月9日は119番の日

火災・救急など緊急のときは、あわてずに119番を!

事故内容や場所、目標などを要領よく知らせよう。

宇部市代替バス

宇部市より嘉川・幸の橋を経由する宇部市代替バスの路線中、嘉川の中田畑と原糸に十一月一日から新たに停留所が設けられ、利用できるようになりました。運行時刻や乗車券など詳しくは、嘉川出張所(☎083989-2001)へ



1歳6か月児の健康診査

- 日時 11月26日(木)受付時間は午後1時～2時
 - 場所 市保健センター(糸米二丁目)
 - 該当児 昭和61年5月生まれの幼児
 - 料金 無料(母子健康手帳を持参)
- なお、嘉川・佐山・名田島・秋穂二島・陶・鑄銭司地区の幼児は、63年1月26日(火)に陶隣保館で行います。

3歳児の健康診査

- 期日・対象地区 (11月18日)白石・湯田・吉敷・平川・大歳(25日)大殿・仁保・小鯖・大内・宮野
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口保健所(葵二丁目5-69)
- 該当児 昭和59年11月生まれの幼児と過去の未受診者
- 料金 無料(母子健康手帳を持参)

健康教育

- ◆膀胱炎と前立腺肥大症
 - 日時・場所 11月11日(水)午後1時～3時・仁保公民館
 - 講師 泌尿器科医師
 - 申込期間 11月10日まで
- ◆目の成人病
 - 日時・場所 11月16日(月)午後1時30分～3時30分・市福祉センター
 - 講師 眼科医師
 - 申込期間 11月10日まで
- ◆身近な薬草の使い方
 - 日時・場所 11月19日(木)午後1時30分～3時30分・市保健センター
 - 講師 薬剤師
 - 申込期間 11月14日まで
 - 受講料 いずれも無料
 - 申し込み 市保健センター(☎21-2666)へ

胃がん集団検診

- 対象 40歳以上で今年未受診の市民(妊婦および胃の手術を受けている人は除く)
- 期日 11月17日(火)と18日(水)
- 場所 市保健センター
- 料金 700円(70歳以上の人および市民税非課税世帯の人は無料)
- 申し込み 市保健センター(☎21-2666)へ。申込者多数のときは締め切ることがあります。当日の受付時間は申込時にお知らせします。
- ※当日の朝食、タバコ、水、茶、薬などは一切口にしないでください。

山陽自動車道マラソン 参加者募集



昨年3月16日の大会

山陽自動車道の防府東インター～山口ジャンクション間(16.4km)が、12月中旬から供用開始されます。これを記念してマラソン大会が開かれますので、ふるってご参加ください。

- 日時 11月22日(日)午前9時30分開会式
- 種目 >10km男子>10km女子>29.8km男子の部
- コース 防府西インター～山口ジャンクション折返し(10kmは途中折返し)
- 参加資格 高校生以上で、健康にして参加種目を完走できる人
- 参加料 一般1,000円、高校生500円

- 申し込み 所定の申込書に参加料と40円切手を添えて、「山陽自動車道マラソン」大会事務局(〒753-02大字大内御堀1277テレビ山口[株]☎23-6112)へ

母親(妊婦)学級

- 日時 11月18日・25日・12月16日・23日(全4回)午前9時30分～正午
 - 場所 山口保健所
 - 受講料 無料(牛乳代などは実費)
 - 持参品 母子健康手帳
- また、11月14日(土)の午前9時30分から正午まで、**両親学級**(夫婦対象)も開かれます。詳しくは、山口保健所(☎22-5111)へおたずねください。

ねたきり老人家族介護者教室

- 日時 11月10日(火)と18日(水)の午前10時～午後4時
- 場所 梅光苑デイ・サービスセンター(鑄銭司)
- 申し込み 11月6日までに、梅光苑内デイ・サービス係(☎083986-3056)へ。当日の午前9時に、市役所から送迎バスが出ます。

市民無料法律相談

- 日時 11月9日(月)午後1時30分～
- 受付時間 午後1時～(希望者多数の場合は、締め切ることがあります)
- 場所 白石公民館(中央二丁目)
- 相談内容 土地売買や貸借、相続など法律上の問題について、弁護士さんが相談に応じます。
- 問い合わせ 市広報課市民相談室(☎22-4111)へ

無料行政相談所

- 日時・場所 11月10日(火)午前10時～午後3時・丸久小郡店2階
- 相談内容 行政に対する意見または相談、諸官庁へ提出する書類等(土地利用・営業許可・自動車などに関するもの)について
- 相談担当者 専門の行政書士
- 問い合わせ 県行政書士会山口地区会の能地正二会長(☎24-0428)へ

ふしの学園まつり

- 日時 11月8日(日)午前10時～午後3時
- 場所 ふしの学園
- 内容 園生の作品展示即売やパネル等の展示、模擬店、不用品バザーなど



市働く婦人の家の婦人就労フォーラム

- 日時 11月11日(水)午前10時～午後3時30分
- 場所 市働く婦人の家
- 対象 女性200人
- テーマ 「女性と自立～新しい生き方を求めて～」
- 内容 シンポジウムと分散・全体会
- 申し込み 11月4日までに電話で、市働く婦人の家(湯田温泉五丁目1-1 ☎21-1929)へ

移動援護相談

- 日時 11月20日(金)午前10時～午後3時
- 場所 市役所第1会議室(1階)
- 相談内容 旧軍人軍属の一時恩給、普通恩給、傷病恩給、戦没者遺族の遺族年金、公務扶助料などについて
- 相談担当者 県援護老人課職員
- 問い合わせ 市福祉課(☎22-4111)へ

11月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	1	3	8	15	22	23	29			
	柴田病院	山口☎2800	牧野医院	山口☎0885	嘉村外科	小郡☎2513	岡医院	小郡☎34477	有富医院	秋穂2705
	田村外科	山口☎27527	美澄内科	山口☎2285	小林外科	小郡☎1515	岩崎クリニック	小郡☎30637	同仁病院	阿知須2130
	淵上整形外科	山口☎26644	本永内科	山口☎7001	村田外科	小郡☎7100	池田医院	小郡☎21002	田村内科	嘉川4749
	丘病院	山口☎1100	山県医院	山口☎20206	小川整形外科	小郡☎2887	浜本小児科	小郡☎30616	小野医院	秋穂2353
	佐々木外科病院	山口☎38811	田中医院	山口☎20053	同仁病院	阿知須2130	林病院	小郡☎20411	新井医院	阿知須2048
	外河脳外科	山口☎1333	野口医院	山口☎38670	三隅外科	小郡☎1003	田中内科	小郡☎2325	三河内医院	秋穂2711
	林外科	山口☎0139	野瀬内科小児科	山口☎2655	小林外科	小郡☎1515	河端内科	小郡☎3820	日吉台内科	小郡☎2030
	診療時間：午前8時30分～午後5時30分				診療時間：午前9時～午後6時					

■ 休日夜間急病診療所 (外科・内科・小児科) 土曜・日曜・祝日の午後7時～11時 (糸米二丁目6-6、☎25-2266) < 歯科 > 日曜・祝日の午前9時～午後3時 ■ 休日在宅当番医テレホンサービス ☎23-5000 (前日の正午から放送。道順もお知らせしています)

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	内科系	11月7日	11月14日	11月21日	11月28日			
	外科系	共立病院 嘉村外科	阿知須2200 小郡☎2513	藤井医院 同仁病院	二島2002 阿知須2130	小野医院 秋穂2353 同仁病院 阿知須2130	林病院 小川整形外科	小郡☎20411 小郡☎2887